



Workplace visit

特集
1
高校生の職場見学会

企業も生徒も、大きなメリット!

金融部会の新事業、高校生対象「職場見学会」実施



当所金融部会(部会長 荒井卓・(株)栃木銀行専務取締役)は今年度の新しい事業として、高校生対象の「職場見学会」を企画、昨年12月26日(火)に4企業が参加して開催しました。大きな手応えのあった本事業の概要と、参加企業や学校の感想をレポートします。

高校1、2年生29人が参加

金融部会は昨年12月26日(火)に、高校生を対象とした職場見学会を開催しました。参加企業は、

- (株)栃木銀行
- 明治安田生命保険(株) 宇都宮支社
- 東京海上日動火災保険(株) 栃木支店
- 大和証券(株) 宇都宮支店

の4社、参加学生は栃木県立宇都宮商業高等学校(以下宇都宮商業高校)の生徒(1・2年生)29人でした。

金融部会はもちろん、当所としても初めての試みだったこの高校生職場見学会ですが、部会や参加企業、学校関係者のご協力により無事に終了、それぞれが大きな手応えを感じることのできた事業となりました。

この見学会が金融部会で発案されたのは、昨年7月頃。部会の地域貢献活動として、新しい試みに挑戦してみたいという荒井部会長の発案で、部会メンバーがさまざまなアイデアを検討しました。そしてその中から生まれたのが、この見学会でした。

事業の目的は、高校生に金融の現場を見て、体験してもらうことで、将来の職業意識の醸成などを図り、また将来的に宇都宮市内の企業への就職を検討する材料を提供する



専務取締役 荒井 卓さん (当所金融部会長)

Workplace visit 01

株式会社 栃木銀行

今後は、複数日の実施などにも
チャレンジしていきたい

ことでした。
また、金融や経済についての仕組みについても、この機会にふれて、興味を持ってほしいという思いもありました。
具体的な準備は10月頃から始まりました。実施企業との打ち合わせや宇都宮商業高校での生徒向け説明会開催、参加者募集などを行いました。そして12月までの間に何度も打ち合わせを重ねていきました。

各企業とも、大学生のインターンシップ受け入れはあっても、高校生を対象とした見学会は、ほぼ初めて(栃木銀行は昨年からは高生のインターンシップを受け入れ)とあつて、受け入れ準備についても試行錯誤ということでしたが、就職説明会やインターンシップでの資料、メニューなどを基にして受け入れ準備を進めました。

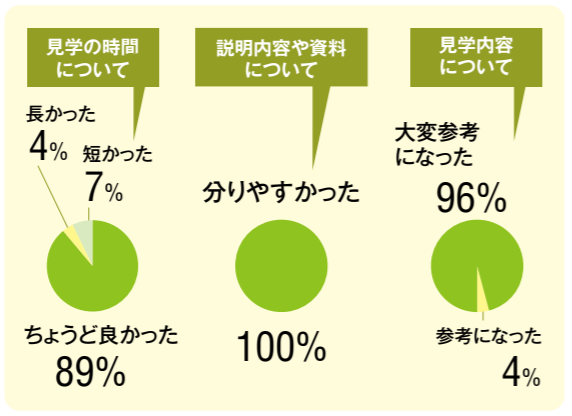
企業にも生徒にも好評だった見学会

こうして迎えた12月26日、各企業とも朝10時からスタートしました。それぞれの企業は、自社業務についてのオリエンテーションや、実際の業務の体験などを通じて、生徒たちにさまざまなことを学んでもらえるようカリキュラムを組み、見学会を進めていきました。

それぞれの企業の感想については後述しますが、荒井部会長は「企業も、生徒も、学校も、皆に喜んでもらえた事業だったと感じています」と総括しています。

「私どもも含めて、実施企業はいずれも高生の意識の高さに驚いていました。大学生レベルの質問にも正確に回答したり、立ち居

振る舞いもきちんとしていました。生徒たちに金融を体験していただくための事業だったのですが、私たち企業側も、大いに得るところがあったと感じています。今後は、定期的に実施できると、すばらしいと思います」
参加した生徒へのアンケート回答を見ると、



となっており、満足度が非常に高かったことが分かります。この点でも有意義な事業だったと言えるでしょう。

企業の地域貢献活動という視点からも、大きな意義があったと話す荒井部会長。

「今回の結果を基にさらに充実させていきたいですね。また金融部会だけでなく、他の部会でもぜひ取り組んでほしいと思います」



栃木銀行での札勘研修体験

表1

SCHEDULE	
10:00 ~	オリエンテーション
10:20 ~	栃木銀行概要説明
11:00 ~	銀行業務説明
----- 昼食 -----	
13:00 ~	本店営業部・個人ローン部見学
13:40 ~	ビジネスマナー講習
15:20 ~	札勘体験
16:00	終了

株式会社栃木銀行
宇都宮市西2丁目1番18号
☎028-633-1241(代)

Workplace visit

02

明治安田生命保険(株) 宇都宮支店

生徒たちの意識の高さに驚かされました



市場統括部長兼法人営業室長 佐藤 武教さん

当社では5人を受け入れました。スケジュールは表2のとおりです。業務の都合で、半日の受け入れとなりましたが、生命保険とは何か、仕組みはどうなっているのかなどを学んでいただけるよう、カリキュラムを工夫しました。座学では実際に自分のライフプランを組み立ててもらい、単なる知識の詰め込みにならないように注意しました。また建物内を見学してもらって、職場の雰囲気が伝わるようにしたつもりです。

来てくれた生徒さんたちは、本当にまじめな人ばかりでしたね。先生に割り振られたのではなく自分から「生命保険会社を知りたい」と手を挙げてくれた5人でしたから、意識の高さには驚かされました。事前にいろいろなことを勉強してこられたようですね。すばらしいと思います。

保険というのは、高校生くらいの年齢ではなかなか分りにくいものだと思います。けれど



ライフプランについて学んだ「もしもの備えと生活設計」

どもライフプランを考える時、なくてはならない存在ですから、高校生のうちに考えるきっかけを持つてもらえることは、大変重要だと考えています。そのお手伝いをさせていただいたのは、会社としても大きな地域貢献になったと感じました。

次の機会があれば、もっとじっくり時間をかけて、いろいろなことを教えたり見せたりしたりしたいですね。もともと、保険というのは見てわかるようなものは、あまり多くないのですが、それをどう教えて行くかを工夫することで、私たちにとても大いに勉強になると思います。

私どもでは、栃木SICを応援したり、チャリティーコンサートを開催するなど、地域貢献にも力を入れています。今回もその一環という位置づけでした。金融教育や保険についての知識普及の重要性は、常日ごろから実感していますから、今後はより一層力を注いでいきたいと思っています。

SCHEDULE

- 10:00 ~ オリエンテーション
- 10:45 ~ もしもの備えと生活設計
- 11:30 ~ 明治安田生命の紹介
- 11:45 終了

明治安田生命保険相互会社
宇都宮支店
明治安田生命宇都宮大通ビル4F
☎028-634-6223

Workplace visit

03

東京海上日動火災保険(株) 栃木支店

大学生向けカリキュラムについてくるレベルの高さに驚き



営業課長 太田垣 大将さん

私どもは表3のスケジュールで、4人を受け入れました。

午前中は、損害保険とは何か、損保会社の仕事とはどういうのかを説明させていただきました。続いてグループワーク形式で、リスクコンサルティングについて学んでいただきました。

午後は自動車事故の過失割合について、実際の判例をもとに過失割合を考えてもらうなど、自動車事故の過失割合について理解を深めてもらいました。判例は大人にとっても難しいものですが、どの生徒も一生懸命読み込んで、深く理解した上で過失割合判定をしてくれたのは、驚きました。実は今回のカリキュラムは、大学生向けのものをアレンジしたのですが、回答レベルは本場に大学生と変わりませぬ。

同じビル内に弊社グループの代理店も入居しているのですが、そちらに移動して職場見学も行いました。タブレット端末を使った保険代



代理店の営業活動を研修

SCHEDULE

- 10:00 ~ 損害保険会社の概要
リスク洗い出しグループワーク
- 昼食 -----
- 13:00 ~ 職場見学
- 13:15 ~ 自動車事故過失割合について
- 15:00 ~ 保険代理店訪問
- 15:35 ~ まとめ・質疑応答
- 16:00 終了

東京海上日動火災保険株式会社
栃木支店
宇都宮市馬場通り4丁目1番1号
うつのみや表参道スクエア8F
☎028-600-7141

理店業務には、皆さん身を乗り出して聞き入っていました。保険は地域に密着した仕事ですから、前から地域貢献を積極的にやっています。今回の職場見学会も地域貢献の新たなアプローチととらえています。これをきっかけとして、高校生を対象とした貢献活動を増やしていきたいですね。損保は、外から見ていると何をやっているのか分りにくい業種、企業だと思われています。ですから高校生の方々に知識や理解を深めていただけるのは、会社としてもありがたいと感じます。今回の見学を踏まえ、自転車事故削減を目的とした学生向けの交通安全講習会にも取り組みたいと思っています。事故のリスクを減らす重要性を知っていただくことは、重要ですから。私どもには宇都宮商業高校出身の社員もいます。そういう点からも、今回の事業は大変にありがたく感じました。

Workplace visit

04

大和証券(株) 宇都宮支店

子どもたちや社会人への金融セミナーにも貢献していきたい



宇都宮支店 支店長 齋藤 誠一さん

私どもでは6人の生徒に参加していただきました。表4のようなカリキュラムで、証券業務の視点から日本経済の仕組みを理解してもらえらるよう工夫しました。また、実際に銘柄を選んでそれを模擬的に営業することで、仕事の大変さや楽しさを体験してもらいました。

銘柄選びには、地元企業を知ってほしいという狙いもありました。地元の優良企業にも、目を向けてほしいと考えました。

と同時に、金融教育の重要性を伝えたいという気持ちもありました。証券会社に勤務していると、金融について若いうちから知識や経験を積むことの大切さを実感します。日本では金融教育はほとんど行われていませんが、本当はとても重要なことだと思います。ですから、その一助になればという考えもあつての参加でした。



実際の企業の銘柄を検索

SCHEDULE

- 10:00 ~ オリエンテーション
- 11:00 ~ 株式銘柄検索
- 昼食 -----
- 13:00 ~ 店頭業務見学
- 14:00 ~ 営業実践 (ロールプレイング)
- 15:30 終了

大和証券株式会社
宇都宮支店
宇都宮市本町13番1号
☎028-621-3531

実際に受け入れてみると、驚くほどレベルが高かったですね。私は最初に1時間、オリエンテーションで話をさせていただきましたが、どの生徒も礼儀もしっかりしていますし、知識もありました。うれしい驚きでした。私どもではこれまで高校生の見学やインターンシップを、支店では受け入れてきませんでしたから、余計に驚かされました。今後ぜひ、こうした取り組みは続けていきたいと思っています。

また、私どもから学校に何つて、証券や経済についての話をさせていただき、出前講座のようなことにも取り組むこともいいかも知れません。

一般向けの証券セミナーは、積立NISAなど、いろいろなテーマで開設しています。これも顧客サービスと同時に地域貢献でもあります。今後は学校と連携したり、商工会議所と協力したりしつつ、よりいっそうの地域貢献を進めていきたいと思っています。

「生徒たちはさまざまな資格に積極的にチャレンジしています」

栃木県立宇都宮商業高等学校 校長 杉本 育夫さん

今回の宇都宮商工会議所金融部会の事業は、学校にとっても大変ありがたいものです。

私どもの卒業生は、半数が大学進学、半数が就職しています。以前のよう「商業学校だから、卒業後は就職」という時代ではありません。だからこそ、1年生から進路に関する意識づけを行うことが重要なのです。

その一環として、インターンシップを活用しています。私どもの2年生は、全員が1週間のインターンシップを行っています。県内の高校では、まだ3割程度しか実施していませんが、私どもでは積極的に教育に取り入れています。

また資格取得についても生徒を全面的に後押しし、さまざまな資格にチャレンジさせています。昨年末には、本校生徒が税理士試験の必修科目「簿記論」に合格したというニュースがありました。他にもさまざまな資格を多くの生徒が取得しています。

インターンシップに行つて帰つて来ると、子どもたちの顔つきが違います。座学だけでなく、実際の「仕事」を見て、体験することが、大きなプラスになるでしょう。

金融機関については、これまではな



栃木県立宇都宮商業高等学校 校長 杉本育夫さん

私どもの卒業生は、さまざまな企業で高い評価をいただいています。今回の見学会をきっかけに、より多くの企業へ就職できるように、私ども教師も指導によりいっそう力を注いでいきたいと思っています。